

見学会「印刷博物館」と

企画展「キンダーブックの90年」

12月の日曜の昼間、「印刷博物館」を訪ねます。

凸版印刷（株）が作った、世界規模の新しい見ごたえある博物館です。「かんじる」「みつける」「わかる」「つくる」という4つのキーワードで、印刷の過去、現在、未来をわかりやすく展示しています。見学して、文字を発見・発明した人類が、情報を伝え広めるために知恵を絞ってきたこと、そしてその知恵を踏まえて未来につなげる方法について、改めて考えてみたいと思います。

団体見学を申し込んであり、展示案内と館内の印刷体験工房「知るコース」の説明をしてもらえます（計約1時間）。あとは自由見学とします。

ちょうど館内では、月刊保育絵本キンダーブックの90周年企画展を開催中です。私たちは図書館を通じて日ごろ親しみながら、豊かな児童図書の文化を戦後のもののように思いがちですが、とても懐かしくまた発見があります。1927（昭和2）年に創刊されて今も続いている工夫を凝らしたたくさんの原本が、時代に並走してきた児童書出版のことを複眼的に教えてくれます。

多摩デポは、図書館を通じ紙の資料を保存し利用し続けられることを目的に活動を続けています。原点にかえり、またたっぷり楽しみましょう。

日時：12月17日（日）午後1時30分

JR 飯田橋駅東口集合 一緒に向かいます（徒歩約13分）

会場：印刷博物館

文京区水道1の3の3 トッパン小石川ビル

（会場のわかる方は、博物館入口での午後1時45分の待ち合わせも可）

参加費：入場料500円のみ（会員外でも、どなたも参加できます）

申し込み：参加人数を把握したいので、なるべく12月14日までに、E-mail か FAX でお申し込み下さい。

主催：特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

〒182-0011 調布市深大寺北町1-31-18

● E-Mail : depo_tama@yahoo.co.jp

● FAX : 042-484-3945

